2023年1月21日(土)

楽しい俳句教室⑩

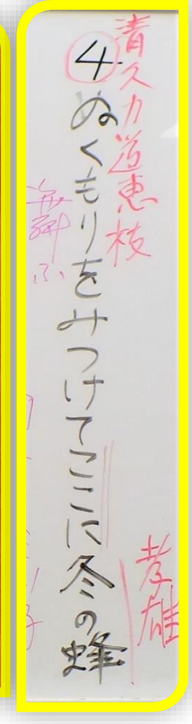
2023年も３週間が経ち、寒さが厳しい時期になりました。
暦の上でも一年で最も寒さが厳しいことを表す「大寒」にあたりますが
この日は青空が広がり、風も弱く、気持ち良い吟行となりました。
その様子をご覧ください。

吟行に出発する前は
ちわき先生のお話です。
今回は季節の表し方は
旧暦なのかどうかで
順番が混同することがあり
気を付けるよう
説明がありました。

吟行では、淡水池の上空を悠々と舞う鷹“ノスリ”や、樹々の合間を群れて飛ぶメジロたちに出会えました。他にのんびりと浮かぶカモたちや、日光浴をするアシナガバチに癒されました。

気持ちの良い吟行で素材を集めたら、次は俳句作りの時間です。
紙媒体の辞書やスマホを駆使して季語を調べて完成させます。

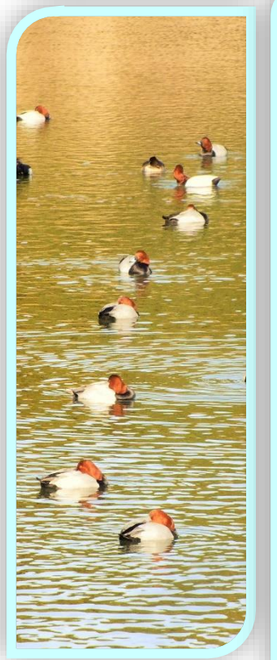
参加者みんなで選んだ優秀作品

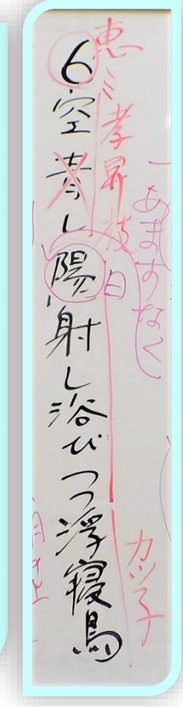


たいへんよくできました

たいへんよくできました

たいへんよくできました





今回も優秀な作品が誕生しました。上記２作品の他にも“鷹”を題材にした作品が多く詠まれ、それぞれ個性を感じさせられるものばかりでした。
さぁ、“永世名人”目指して頑張りましょう！